

平成 31 年 3 月 7 日  
株式会社日本政策金融公庫

## 事業再生／経営改善支援に関する参考書を 2 冊同時発行

～ 日本公庫の経験・ノウハウをベースに最新動向を加味して既刊を全面改訂 ～

日本政策金融公庫中小企業事業本部（以下「日本公庫中小事業」という。）企業支援部は、今般（3月8日予定）、一般社団法人金融財政事情研究会を通じて、以下の著書の改訂版を発行します。

- 「金融機関が行う私的整理による事業再生の実務」
- 「金融機関が行う経営改善支援マニュアル」

日本公庫中小事業では、金融機関・中小企業再生支援協議会等と連携して中小企業・小規模事業者における事業再生の支援に積極的に取り組んでおり、直近の2017年度実績では、中小企業再生支援協議会において実施した抜本再生（注）の約4割に日本公庫中小事業が関与しています。

また、「往診型ホームドクター」を標榜し、これまで連綿と受け継がれてきた審査手法をベースに「事業性評価」「ミドルリスクテイク」に積極的取り組み、「中小企業・小規模事業者に対する『金融＋経営改善』支援」を推進しています。

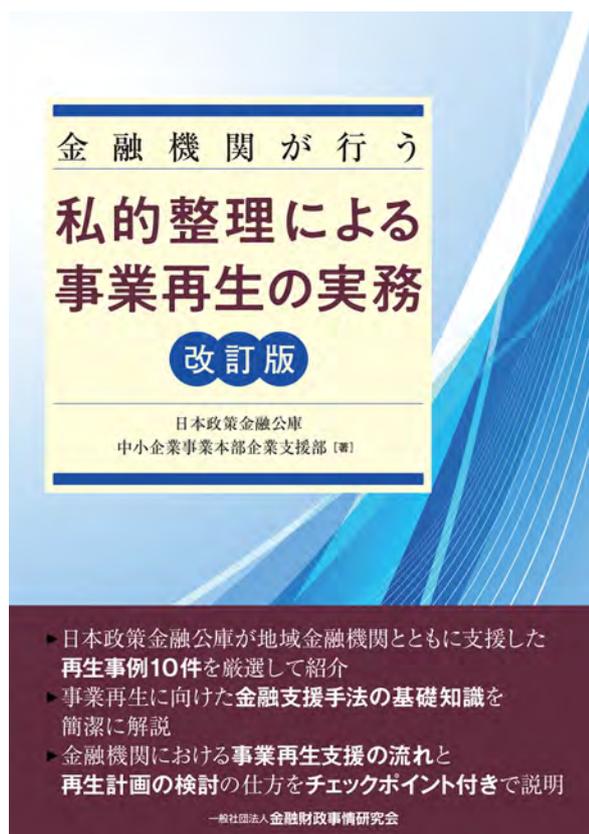
こうして蓄積された事業再生／経営改善支援に関する豊富な経験・ノウハウを踏まえるとともに、最近の事業再生動向や産業の多様化・高度化／イノベーション・IT化の進展を加味して、既刊（2014年11月発行）を全面的に改訂しています（概要は裏面）。

金融機関における事業再生や経営改善支援の推進に少しでも役立てていただければ幸いです。

注）DES（デッド・エクイティ・スワップ。既存債務の株式化）、DDS（デッド・デッド・スワップ。既存債務の劣後化）、不等価譲渡（既存債権を低価で再生ファンド等に譲渡）、実質債権放棄（収益事業を新会社に移行し、債務を旧会社に残して清算）、債権放棄等の手法を使い対象企業のキャッシュフローや財務内容を抜本的に改善させる金融手法

## 「金融機関が行う私的整理による事業再生の実務」

- Part 1 抜本的な再生支援における金融機関の役割と支援のポイント
- Part 2 事業再生の基礎知識（Q & A）
- 第1章 事業再生と私的整理についての基礎知識
- 第2章 私的整理による事業再生における主な金融支援手法
- 第3章 金融機関による事業再生支援の流れと再生計画書の検討
- Part 3 私的整理による事業再生事例
- ・第二会社方式（実質債権放棄） 4 事例
  - ・DES 2 事例
  - ・DDS 2 事例
  - ・不等価譲渡 1 事例
  - ・債権放棄 1 事例
  - ・早期段階での事業再生事例 1 事例



## 「金融機関が行う経営改善支援マニュアル」

- 第I章 経営改善支援が拓く金融機関の新しい展開
- 第II章 経営改善支援にあたっての基本的スタンス／進め方
- 第III章 経営改善支援の実務 Step 1  
— 問題点／優位点の抽出
- 第IV章 経営改善支援の実務 Step 2  
— 根本原因／真相の究明
- 第V章 経営改善支援の実務 Step 3  
— 課題の設定
- 第VI章 経営改善支援の実務 Step 4  
— 具体的解決策の設定
- 第VII章 経営改善計画策定支援の実施
- 第VIII章 事例編 — 当公庫の取組事例より

